

お寺のデイサービス

# 還る家とともに

かえるいえ

生と老いと病と死と、  
喜びも悲しみも、ともに歩みたい…  
誰もがいつでも  
心の深呼吸ができる場所

〒244-0002

横浜市戸塚区矢部町125

電話 045-881-0348

FAX 045-881-0379

E-mail@zenryouji.jp

http://www.zenryouji.jp

発行責任 善了寺還る家ともに

## 還る家 ともに日誌

### さつまいも収穫



大きいもだよ！豊作だね！

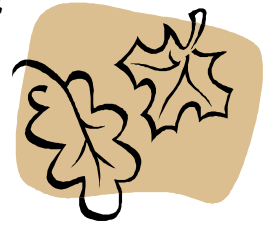
=おいしい石焼いもを食べよう=  
火おこしは男の仕事！木は女が切るから！



戦争中は芋  
づるも食べたのよ。不  
安いっぱい  
で食べけど  
おいしかった！

## 穴の開いた靴下

「直してあげるから、靴下ぬぎな。」ある仕事の日。靴下に穴が開いていることに気がつかないでいた私に、Kさんがそういつてくれました。私は、「家に帰ったら、捨ててしまえばいいや。」と思いましたが、「直せば、まだまだはけるよ。」と言ってくれたので、その優しさに甘えてお願いしました。Kさんは穴の開いているところに当て布をして、あっという間に直してくれました。見事に復活した靴下。はき心地ばっちり。ありがとう。優しさに触れた、あったかい1日でした。



佐藤 知佐子

## 編集後記

先月、収穫したお米を手でしごいて脱穀し、すりこぎですってうちわの風で、もみを飛ばしてとり、玄米をビンに入れて、棒について精米し、土鍋で炊いてなんと、ご飯になりました。それはそれは、たーいへん！！な作業でした。若いスタッフはもちろん経験も知識もなく、お年寄りの経験者の方々に「あーだコーダ」と教えていただきながら、まさに手探りでした。出来たご飯は、お仏飯器に盛って、本堂にお供えし、感謝のお経をみんなで唱えてからいただきました。本当に本当に本当においしかった。田植えから長い道のりでした。毎日のお米に感謝して残さずいただきたいと改めて思いました。坊

### ボランティアさん 敬称略

中嶋 芳江	秦野かねよ
安藤 信子	竹中 秀子
西岡美都里	寺島 美代
渡井 敏子	朝倉 好子
別府与志子	濱崎 芳子
市野和歌子	弓削 福子
矢口 和子	秦野 雅子
有働 桂子	飯島 慶子
斉藤 悠子	藤野 淳子
遠嶋 信子	藤井千恵子
八蔵巻靖子	樋笠 ツネ
米村 正男	小寺 久枝
江田 峯子	中島 雄子
土田 正夫	大木 真紀
村井ヒテ子	江尻 伸子
牛島 寛子	大金スエ子
金原美枝子	仙庭 治恵
犬塚 照夫	松村 節子

## お礼

今秋は、お米、梨、かき、銀杏、みかん、りんご、かぼちゃ、チンゲン菜などの野菜や、バラの花や魚や名産品やおやつなど、色々いただきました。私どものことを多くの方々に気にかけていただいて心より感謝いたしております。

## ボランティアさん募集

お話相手、食事づくり、カラオケ、習字(生徒)、手芸、園芸などの趣味活動など、ご都合にあわてお力をお貸しください。詳細はお問い合わせください。

